



～台風で被災した「幹総支部農園」を再整備～



JR東労組は、「森びとプロジェクト」や「いのちを守る防潮堤づくり」などに参加し、森づくりを通して命や自然の大切さを学ぶ取組みを行っています。幹総支部では、数年前に農園を整備し、植樹の際に出荷する苗木の育成を行ってきました。しかし、台風19号による記録的豪雨の影響で、幹総農園も大きな被害を受けました。この緊急事態に、エルダー組合員も含めた総勢10名の仲間が駆け付け、11月2日に農園の復旧と再整備を行いました。今後も幹総支部は、森づくりをはじめとする社会貢献活動に積極的に参加していきます。組合員の皆さまのご協力をお願いします。



参加された組合員・OBの皆さま、大変お疲れさまでした!!